

回
覧

井田学区福祉委員会

かわら版

第39号

発行 令和6年1月 井田学区福祉委員会



高欄の龍 (半田の山車)

今年もよろしくお願ひいたします

井田学区福祉委員会委員長 山田 實

日頃は、井田学区福祉委員会活動に対してご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。昨年は、コロナが5類感染症に移行後TV・新聞ではほとんど報道されなくなり、街行く人のマスクなし姿が多くなりました。しかし、年末年始にかけてコロナ感染者はまた増加傾向にあり、インフルエンザも猛威をふるって、学校・幼稚園などでかなりの数が休校・休園に追い込まれています。また、気温の乱高低で免疫力の弱まってきた高齢の方を含めて感染による重症者も多いようです。まだまだ油断できません。お気を付けください。

それにしても、昨年はロシアのウクライナ侵攻やイスラエル・ガザでの戦闘、また日本では相変わらず賄賂・政治と金・ハラスメント・大麻問題などの暗い話題が多い1年でした。一方で侍ジャパンのWBC優勝・将棋の藤井8冠・大リーグの大谷ホームラン王など明るい話題が気を晴らしてくれたと思います。今年も期待しています。

ところで、井田学区福祉委員会ですが、コロナやインフルエンザの影響もあって、3年続けて計画どおりに活動できていません。そうした状況の中で、福祉委員は75歳以上で一人暮らしと85歳以上の方が同居されているお宅を精力的に見守り訪問し、皆様とつながりを大切にしてきました。訪問は昨年延べ1815軒です。今後さらに高齢化が進む中で安心して元気に過ごしていただけるよう、今年も訪問活動や集いの活動などの計画を進めていきます。この1年、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

そして、今年には能登半島地震の悲惨な出来事での年明けになりました。被災された方々へ心からお見舞い申し上げます。また救援・支援活動にご尽力されている皆様には健康に十分気をつけていただき一日も早い復興をお祈りしています。

井田学区福祉委員会では、井田学区の皆様からいただいた赤い羽根共同募金の一部を福祉活動の財源に充てさせていただいています。ありがとうございます。

【出前講座の開催】

令和5年10月24日岡崎市生涯学習市職員出前講座で防犯交通安全課の職員の方を講師に招き「防犯講座」を開催していただきました。内容は「振り込め詐欺などの特殊詐欺や侵入盗など、市内の犯罪状況、被害に遭わないための対策など」についてです。

後日、福祉委員の見守り訪問に際して訪問先のみなさんにも情報提供を行い、注意を促しました。



— あなたの大切な“まち”を守る知恵 —

ドロボウはこんな環境を嫌います!

監視性の確保 ● 窓のガラス、扉の鍵、メッシュ網の活用などにより、自然な監視性を確保する ● センサーライト、防犯カメラを設置して周囲の監視力を高める	領域性の確保 ● 住居の土間の境界線なども明確し、不審な動きを止めやすい環境を創出する ● 地域のコミュニティを活性化し、地域全体の監視力を高める
接近の制御 ● 防犯カメラの設置するなど、建物そのものに近づかない ● 防犯カメラ、防犯ブザー、防犯灯などを活用し、侵入者の接近を抑制する	対象物の強化 ● 「CP(防犯カメラ)で、防犯カメラを設置する ● 防犯カメラ、防犯ブザー、防犯灯などの活用を促す

住宅防犯「住宅を狙ったドロボウ」の手口

空き巣 忍込み 居空き

防犯対策 (押)を指める環境をつける

時間 侵入に時間をかけさせる! 対策: 防犯カメラを設置し、防犯ブザーを鳴らす	光 家の周りを明るくする! 対策: 防犯カメラを設置し、センサーライトをつける
音 大きな音で侵入者をあわためさせる! 対策: 防犯ブザーを設置し、防犯カメラを設置する	視線の確保 地域で街を守る! 対策: 防犯カメラを設置し、防犯ブザーを鳴らす

玄関の外出時、任命中、試探中も戸締りをしましょう!!



家族の絆で詐欺被害防止!

みんなでブロック!

備えて被害なし! まさかのときも被害を最小限に!

ATMの利用履歴を知らせる! 電話で詐欺の手口を知らせる!

家族の絆で詐欺被害防止!

渡すな危険!!

銀行 キャッシュカード!

ATMでの現金取扱い停止!

STOP! ATMと携帯電話

詐欺被害を防ぐため ATM周辺での通話はご遠慮ください!

電話が鳴ったらご用心

その電話、詐欺の電話かも!

電話が鳴ったらご用心

その話、詐欺の手口かも! 断る! 確認! 3ない行動!

出たら被害に遭ってしまうかも!

手渡さない! 顔見合えない!

福祉座談会【ミソ端会議】

第4次岡崎市地域福祉計画を基に策定した井田学区福祉5か年計画の実施状況を参加者全員で評価し、課題をみんなで共有する場です。

今回は、その2年目に当たる令和5年度の活動を5グループに分かれて討議しました。

初めに社会福祉協議会事務局から今までの経緯説明があり、事務局の用意したシートに従って各グループで話し合い、実施内容と問題点を書き込んで味噌マークで評価します。その後、発表し課題をまとめました。会議は理想の学区地域像に向けての話し合いのため非常に盛り上がり、有意義な会議になりました。



ミソ端会議の開催趣旨と、学区(地区)別計画進捗管理のための福祉座談会「ミソ端会議」5年間のスケジュール

今年度のミソ端会議では、現状の取り組みを整理し、今後力を入れていくことは何か考えていきましょう！

	令和4年度(2022)	令和5年度(2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)	令和8年度(2026)
テーマ	初年度の振り返り	中間評価	3年目の振り返り	最終評価	次期計画の策定
対象	学区福祉委員会等	学区福祉委員会等	学区福祉委員会等	学区福祉委員会等	学区福祉委員会等
開催形態	任意	任意	任意	必須	必須
座談会の主要目的	・第4次岡崎市地域福祉計画(次改訂)「学区(地区)別計画」の進捗状況の確認。 ・新たな課題や地域像の思いを話し合い、共有する機会。	・第4次岡崎市地域福祉計画(次改訂)「学区(地区)別計画」の進捗状況の確認。 ・新たな課題や地域像の思いを話し合い、共有する機会。	・第4次岡崎市地域福祉計画(次改訂)「学区(地区)別計画」の進捗状況の確認。 ・新たな課題や地域像の思いを話し合い、共有する機会。	・最終評価 ・4年間の取り組みと評価の可視化。 ・次期計画策定に向けて、課題を整理する。	・中期計画の残された課題や新たな課題を確認し、次期の学区別計画を策定する。
開催時期	12月～3月	12月～3月	12月～3月	9月～3月	6～10月



【井田学区福祉計画の取り組み】

No.(※)	理想の地域像	活動	令和8年度までに、理想の地域像の実現に向けて具体的に取り組むこと	実施年数(No./年)
1	誰一人取り残すことなく見守りすることができる	見守り	①高齢者宅訪問・声かけ・見守り(年6回)	1
			②登下校の見守り活動(毎日)	2
			・総代に協力依頼を検討する	3
2	安心安全な地域になる	交流	①子育てサロン(年5回)	3
			・開催場所を検討する	.
			・子育て中の親が悩みを相談できる場にする	.
			②ひとり暮らし高齢者との食事会(年1回)	4
・移動手段が無く、参加できない人のフォロー	.			
3	担い手が確保され、安心して活動を継続できる	健康維持	③世代間交流	6
			④井田ふれあい文化祭での車いす体験(年1回)	.
4	若い参加者が増え活動が継続できる	介護予防	①地域介護予防活動(月2回)	3
			・ふれあい健康クラブ、ニコニコサークル、真伝サロンの開催場所(広い場所、1階)を検討	.
			②こまんとく体操(3箇所週1回)	4
5	学区内での様々な団体と緊密に連携がとれる	助け合い	・歩いて行ける場所にするため、開催場所の増加を検討(5箇所を目指す)	6
			③グラウンドゴルフ(週2回)	.
			・歩いて行ける場所にする	.
6	移動手段が確保でき、安心して活動に参加できる	防災・防犯	①避難行動要支援者対応の具体化・防災訓練	1
			・総代、民生委員、福祉委員三者で日頃の見守り活動や防災訓練を含め、行動の具体化	5
			②救急医療情報キット(年1回更新・配布)	.
			③防災訓練(年1回)	.
			④安全パトロール(月4回)	2
・必要にお持ち手防犯カメラの増設を検討する	.			
7	適切に情報が共有できている	広報・研修・会議	④清掃活動	4
			・若い人への参加促進	.
			⑤防災講習会(年6回)	.
①研修会(年1回)	3			
・出前講座、施設見学等	.			
②福祉だよりの発行(年2回)	4			
③Facebook・様々な情報を発信する	.			
④福祉委員会全体会(年6回)	7			



各グループの評価一覧表



『福祉委員』一緒にやってみませんか！

福祉委員は地域を支える大切な担い手

井田学区福祉委員会ではますます高齢化が進む中、健康に不安のある人、必要な支援を受けられない人、孤立した人、介護で悩みを抱えている人たちがいない定期的に訪問して生活の様子を見守っています。

また、交流活動やふれあい健康活動などを通じて、人と人のつながりを大切にし住み良い地域づくりに努めています。

【福祉委員の役割】

(1) 地域のアンテナ役

訪問見守り活動をしながら身近な住民の福祉課題を早期発見に努める。



訪問時の手土産準備

(2) 地域のボランティア

民生委員や「社会福祉協議会などの関係者、専門職と連携し、地域住民と一緒にになって発見した福祉課題の解決に取り組む。

井田学区では福祉委員39人(21町内会で1～4人)
福祉委員専用のジャケットを着て活動しています。



ふれあい活動

【井田学区福祉員会活動】

- ①見守り活動…高齢者宅訪問による見守り・声掛け
- ②交流活動…ひとり暮らし高齢者の食事会、世代間交流
- ③助け合い活動…災害時避難行動要支援者の支援(学区の他団体と協同)
- ④健康維持／介護予防活動…地域介護予防活動(ふれあい活動)の支援
- ⑤防災活動…防災訓練(学区の他団体と協同)
- ⑥広報・研修活動…かわら版発行、フェイスブックで情報発信

— 福祉活動とは —

ただ「弱い人の救済」活動ではない。その人がその人にとっての「しあわせ」や「より良い生き方」をするために、その「手伝い」や「サービス」を提供するボランティア活動。

井田学区福祉委員会活動は、パソコンやスマートフォンでいつでも見ることができます。

『井田学区福祉委員会』と入力して是非ご覧ください。